



まなびい 掲 示 板

わくわくふるさと探検隊③

と き 10月13日(月) 9:30~14:00
と ころ 安孫自然塾
対 象 小学生とその保護者(定員20人)
内 容 野山の散策、自然の材料で物作り
参加費 1人300円(材料代、保険料)
申込み 10月8日(水)までに葛巻町公民館
(☎役場内線163)へ

まなびい創作展の作品募集

生涯学習フェスティバル(10月25~26日)に出展する作品を募集しています。
出展数 1人3点まで
出展料 無料
申込み 10月15日(水)までに葛巻町公民館
(☎役場内線164)へ
※事前の申込みがないものは、出展をお断りする場合があります。

体育施設の無料開放

10月は生涯スポーツ月間です。
町体育協会は、この月間に合わせて1カ月間、社会体育館と総合運動公園を無料で開放します。
ただし、利用はスポーツ関係の使用に限ります。
詳しくは、NPO法人葛巻町体育協会(☎66-3607)へお問い合わせください。

みんなの学び

生涯学習標語コンテスト
作品募集

葛巻町生涯学習推進本部(本部長・鈴木重男町長)は、自然・文化・人間・スポーツとのふれあいを通じて、仲間とともに「いつでも、どこでも、だれでも」が学べる生涯学習の標語を募集します。

皆さんの日頃の学びに対する思いを標語にしてみませんか。

■応募方法

1枚につき1作品、用紙は自由です。氏名・住所(学校名)・年齢(学年)・電話番号を明記してください。

■表彰

最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作8点を入選作とします。表彰は、平成21年2月22日(日)開催の「子どもの未来を考える町民の集い」の席上で行います。

■応募締切

平成21年1月31日

■応募先(問い合わせ先)

〒028-5495 葛巻町教育委員会事務局
生涯学習係(☎66-2111内線275)

【昨年度の最優秀作品】

やってみよう
学んでみよう
自分から

前野美優さん(五日市小学校6年)



吟行会で紅葉を堪能する黛まどかさん
(昨年10月・平庭高原)

第7回風と恋の俳句コンテスト応募状況

○テーマ別	風	4,215句
	恋	2,898句
○部門別	幼児・小学生	1,683句
	中学生	964句
	高校生	1,316句
	一般	3,150句
○地域別	町内	1,273句
	県内	2,498句(町内除く)
	県外	3,342句

黛まどかさんと巡る吟行会

日 時 10月12日(日) 9:30~
受 付 9:00~総合センターロビー
対 象 小学生以上(定員40人)
参加料 500円(昼食代として)
表 彰 優秀作品は、第7回風と恋の俳句コンテスト表彰式の席上で表彰します。
申込先 生涯学習推進室(☎役場内線276)

●吟行会を同日開催
第七回風と恋の俳句コンテスト表彰式当日の午前九時三十分からは、黛まどかさんと一緒に紅葉の山々を巡る吟行会を開催します。
今回の吟行会は、浦子内から上外川の森と風がっこう方面を予定しています。テーマは季節に合った句を自由に詠む「当季雑詠」で、優秀作品は同日の午後後に開催される「俳句コンテスト表彰式」の席上で表彰されます。

選者の黛まどかさんからは「十月の表彰式が楽しみです。皆さまによりしくお伝えくださいます」とのメッセージをいただいています。
鮮やかな紅葉に彩られる山々を散策しながら、あなたも俳句に親しんでみませんか。
吟行会や表彰式について詳しくは、生涯学習推進室(☎役場内線二七六)へお問い合わせください。

寄せられた十七音の物語
俳句で文化の薫る町に全国から7113句

いきいき子育て 18

良いところを
ほめましょう

子どもに大切なのは、自信と自分を大切にすることです。それは植物の根のようなもので、深く広く張るほど大きな実りをもたらします。表面的なことにとらわれないで、その子が大きく育つことを信じて心に豊かな水や栄養を与えましょう。

そして、その水や栄養となるのが、子どもの良いところを見いだす、ほめることです。叱るべきときは叱り、ほめるべきときはほめるとほめる。また、親の思いどおりに子どもが行動しなかつたとしても、その子なりの工夫や考えは見守り、認めることも大切です。発達に応じて、子どもに任せる部分を次第に増やしていくことで、子どもは自らの成長を実感し、自信を持つことができます。

参考 文部科学省「家庭教育手帳」

俳句歳時記

このコーナーでは、季語と参考になる名句を紹介いたします。あなたも一句詠んでみませんか。

新蕎麦「今年蕎麦」秋

九月ごろに収穫した蕎麦粉で打ったもの。
庄嶋里子

新蕎麦や一雨ありし山のいろ

紅葉狩「紅葉酒」秋

野山や紅葉の名所に出かけることをいう。
西村麦風

絶壁の下のみちゆく紅葉狩

渡り鳥「鳥渡る」秋

俳句では、鳥が渡ってくる様子を秋の季語として詠む。
高浜虚子

木曾川の今こそ光れ渡り鳥

コスモス「秋桜」秋

秋の最も親しまれている花の一つ。
清崎敏郎

コスモスの押しよせてある厨口

参考 角川書店編「今始める人のための俳句歳時記」

△参考 文部科学省
「家庭教育手帳」▽

俳句歳時記

このコーナーでは、季語と参考になる名句を紹介します。あなたも一句詠んでみませんか。

◇参考 角川書店編
「今始める人のための俳句歳時記」